

全14回

「試験委員コメント集」だけで、論文の書き方対策！

司法試験・予備試験の合格へ！

遠藤ゼミ(刑事系)

ライブ通学とインターネット・ビデオ電話

※試験委員コメント集とは、法務省発表の「出題趣旨・採点実感・ヒアリング」を、まとめたものをいう。

【日程】

●ライブ：2013年9月16日(月・祝)～2013年12月16日(月)

回	日程	開始時刻	終了時刻	検討科目	※年度
1	9月16日(月・祝)	13:00	15:00	刑法	司法試験 平成22年
2	9月23日(月・祝)	13:00	15:00	刑事訴訟法	
3	9月30日(月)	13:00	15:00	刑法	司法試験 平成23年
4	10月7日(月)	13:00	15:00	刑事訴訟法	
5	10月14日(月・祝)	14:00	16:00	刑法	予備試験 平成23年
6	10月21日(月)	13:00	15:00	刑事訴訟法	
7	10月28日(月)	13:00	15:00	刑法	司法試験 平成24年
8	11月4日(月・祝)	13:00	15:00	刑事訴訟法	
9	11月11日(月)	13:00	15:00	刑法	予備試験 平成24年
10	11月18日(月)	13:00	15:00	刑事訴訟法	
11	11月25日(月)	13:00	15:00	刑法	司法試験 平成25年
12	12月2日(月)	13:00	15:00	刑事訴訟法	
13	12月9日(月)	13:00	15:00	刑法	予備試験 平成25年
14	12月16日(月)	13:00	15:00	刑事訴訟法	

※ゼミの進行状況により、予告なく内容を変更することがございます。

詳細は、事務局までお問い合わせください。

月曜～日曜9:30～18:30フリーアクセス:0120-910-338

※お申込みいただいた方には、使用教材やご準備していただくもの等、別途ご連絡いたします。

【講師】

遠藤修一先生

【対象者】

- 法科大学院や予備校で「基礎レベルの知識」を身に付けたが、論文を書けない方。
- 一通りの論文は書けるが、本試験の評価・点数が低い方。

【目的】

「試験委員コメント集」に沿って、答案を書けるようにする。

【内容と特色】

総合点で影響の大きい「刑事系の論文答案」を、上位答案レベルに引き上げる！

司法試験の合格は、短答・論文の総合点で評価されます。

刑事系については、書き方がわからないと得点源になりにくいです。裏を返せば書き方がわかれば、得点源になります。

刑事系でしっかり得点することによって、合格がグーンと近くなります。

しっかり得点するためには、論述事項において、試験委員コメント集の出題趣旨でかかれた点に多く触れる必要があります。また、論述の仕方において、採点実感で書かれたことを忠実に守る必要があります。

このため、「試験委員コメント集に沿って書くこと」は、必須といえます。

ですが、これを、自分ひとりで行うのは困難です。このゼミでは、実際にゼミ生が作成した答案を、丁寧に検討します。効率の良い論文学習を、実現します。

【使用教材】

<必須教材> ※各自で、ご用意ください。

- 司法試験「試験委員コメント集」刑法
 - 司法試験「試験委員コメント集」刑事訴訟法
 - 予備試験「試験委員コメント集」
-

【会場】

「スクール東京」(東京都 新宿区 三栄町 26番地 サンライズビル2F)

【受講形式】

- ライブ通学(少人数ゼミ)
 - インターネット・ビデオ電話
-

【受講料(税込)】

*****	受講料	(1回あたり)
単回	6,000円	(6,000円)
1年分(2回)セット	11,600円	(5,800円)
1科目(7回)セット	39,900円	(5,700円)
全14回セット	78,400円	(5,600円)

※ 1年分(2回)セットは、特定の年度の「刑法」「刑事訴訟法」となります。

※ 1科目(7回)セットは、複数の科目にまたがって、ご受講することはできません。
